

麻績村がん患者へのアピランスケア助成金交付申請書（実績報告書）兼請求書

年 月 日

（宛先）麻績村長

申請者 住所 麻績村 番地 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_（続柄 \_\_\_\_\_）

麻績村がん患者へのアピランスケア助成事業実施要綱の規定により、下記のとおり関係書類を添えて交付申請と実績報告及び請求をします。

※太枠内を記載ください。なお、裏面の確認事項も必ず記載してください。

助成対象者	フリガナ			生 年 月 日	
	氏 名	(□申請者と同じ)		年 月 日 ( 歳)	
	住 所	麻績村	番地	(□申請者と同じ)	
がんの 治療状況（実績）		医療機関名 及び診療科			
		主治医名			
		治療方法	□手術 □薬物治療 □放射線治療 □その他 ( )		
がん治療を受けている又は 受けたことを証する書類		□診断書 □診療（入院）計画書 □診療説明書 □その他 ( )			
助成対象経費	補整具の 区分	頭髮補整具	乳房補整具		その他
			左房用	右房用	
	補整具の内容 及び 購入年月日 (領収書の日付) ※複数ある場合は それぞれ記載				
	領収書の名前及び 本人との続柄	(続柄 )	(続柄 )	(続柄 )	(続柄 )
	購入費用計 (税込)	① 円	④ 円	⑦ 円	⑩ 円
	購入費用計の 1/2の額	② 円 (①の1/2の額、 1,000円未満切捨て)	⑤ 円 (④の1/2の額、 1,000円未満切捨て)	⑧ 円 (⑦の1/2の額、1,000 円未満切捨て)	⑪ 円 (⑩の1/2の額、 1,000円未満切捨て)
助成対象額	③ 円 (②又は20,000円の どちらか少ない方の額)	⑥ 円 (⑤又は20,000円の どちらか少ない方の額)	⑨ 円 (⑧又は20,000円の どちらか少ない方の額)	⑫ 円 (⑪又は20,000円の どちらか少ない方の額)	
助成金交付申請金額（※③、⑥、⑨、⑫の合計額を記入してください。）				円	
振込先 指定口座 (申請者の名義)	フリガナ				
	口座名義				
	金融機関名		支店名		
	口座種別	普通 ・ 当座		口座番号	
助成決定金額				円	
※この欄は、麻績村で使用します。					

（添付書類）

- がんの治療（手術、薬物治療、放射線療法等）を受けたこと又は現に受けていることが確認できる書類の写し
- 補整具の購入に係る領収書の写し及びその明細書の写し（購入日、購入金額、金額内訳、宛名（申請者の氏名）、領収書発行者名、購入した補整具等の品名（ウィッグ購入費、乳房補整パッド購入費 等）の記載のあるもの）
- 申請者の振込先指定口座の名義人、口座種別、口座番号及び支店名がわかる預金通帳の写し（通帳表紙裏の見開きのコピーなど）
- 前各号に掲げるもののほか、麻績村長が必要と認める書類

**確認事項**（以下の確認事項の該当するものに☑又は記載してください。）

- 過去に県内他の市町村から今回申請する補整具の区分での助成は受けていません。
- 今回申請する補整具は、他の市町村から助成を受けていません。
- 助成対象者は暴力団員ではありません。また、暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。

（該当する場合のみ以下にご記入ください。）

申請日が補装具を購入した日の属する年度の翌年度の4月から2月となった理由は、以下のとおりです。

\_\_\_\_\_

**◎注意事項**

- ※ 助成金交付の可否は、文書で通知します。
- ※ 書類に不備がある場合、助成金を交付できないことがありますので、ご注意ください。
- ※ 助成対象経費、助成金の額及び助成回数は以下のとおりです。付属品、ケア用品及び購入にかかった経費（購入のために要した交通費及び郵送費等）は、対象外となります。

区分	助成対象経費	助成額	助成回数
頭髮補整具	ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額 （当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、2万円を上限とする。）	1回
乳房補整具	補整パッド、補整下着、専用入浴着、人工乳房の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額 （当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、2万円を上限とする。）	左房、右房 毎に1回
その他	エピテーゼ（補整用人工物）の購入費の合計	助成対象経費の額に2分の1を乗じて得た額 （当該額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とし、2万円を上限とする。）	1回

**◎個人情報の取扱いについて**

得られた個人情報は、助成金の交付事務及び麻績村のがん対策の推進に必要な用途（施策の立案や調査及び分析等）以外には使用しません。また、厳重に管理し、漏えい、不正流用、改ざん等の防止に適切な対策を行います。